

## ザンビア事務所設立 10 周年記念式典開催報告

国際部

2018 年 9 月 14 日（金）、ラディソンプルーホテル（ルサカ市）において、結核予防会ザンビア事務所設立 10 周年記念式典を開催しました。式典には、ザンビア国保健省 Dr. Jabbin Mulwanda 次官及び在ザンビア日本国大使館・岩崎孝広一等書記官を主賓にお迎えして、同省の結核・ハンセン病対策プログラムのほか、ルサカ郡およびチョングウェ郡保健局等から関係者約 66 名にご出席いただきました。保健省次官の来賓あいさつでは、これまでの本会の活動を高く評価いただき、現地メディアにも式典の様子が取り上げられました。

### 概要

日 時： 2018 年 9 月 14 日（金） 10 時

会 場： ラディソンプルーホテル（ザンビア国ルサカ市）

出席団体： ザンビア保健省（公衆衛生局及び結核・ハンセン病対策プログラム）、ルサカ郡保健局、チョングウェ郡保健局、バウレニ・ヘルスセンター、チレンジェ・ヘルスセンター、チェルストン・ヘルスセンター、チョングウェ郡病院、チョングウェ・ヘルスセンター、結核ボランティア他（総計 66 名）

### 式次第：

1. パフォーマンス 結核ボランティア
2. 開会の辞 ザンビア事務所代表代行 松岡裕子
3. ビデオ上映 結核予防会ザンビア事務所 10 年間の取り組み
4. 来賓あいさつ 在ザンビア日本国大使館一等書記官 岩崎 孝広
5. 来賓あいさつ ザンビア国保健省次官 Dr. Jabbin Mulwanda
6. パフォーマンス 結核ボランティア
7. 今後の展望について プロジェクト業務主任 太田正樹
8. あいさつ 結核ボランティア代表
9. 閉会の辞 結核予防会代表理事 石川信克

### 結核予防会ザンビア事務所

2008 年、ザンビア国ルサカ市に海外事務所を設立。10 年間にわたりコミュニティを主体とする結核対策を推進してきた。この成果として、診療所 7 か所の結核治療サポーター（結核ボランティア）262 名を育成し、彼らボランティアと共に地域住民 54,161 人以上に「結核に対する正しい知識」の普及啓発を行い、約 20,000 人の結核疑い患者の結核検査受診を支援した。ザンビアの結核罹患率はこの 10 年間で半減。現在も複十字シール募金と外務省 NGO 連携無償資金協力による「ザンビア国チョングウェ郡におけるコミュニティ参加による包括的な結核および HIV 対策強化プロジェクト」を実施中である。

【式典での集合写真】



【現地で報道された新聞記事】

